

浜川水系浜川  
河川整備交付金事業  
(高潮対策河川事業)

鹿島市浜町

(再評価実施後5年が経過)

# 位置図

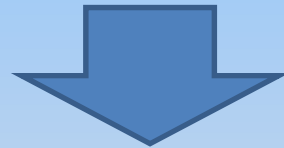


# 事業目的

浸水被害・高潮被害が発生

平成2年7月洪水 浸水戸数330戸

昭和60年8月高潮 浸水戸数100戸(市内)



## ○浸水・高潮被害の軽減を図る

- ・河道拡幅、河床掘削を実施(浸水被害軽減)
- ・堤防嵩上げを実施(高潮対策)
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量  $280\text{m}^3/\text{s}$

計画治水安全度  $1/50$

# 高潮被害状況 (1)

左岸0k/280付近



平成11年9月台風18号  
による高潮状況

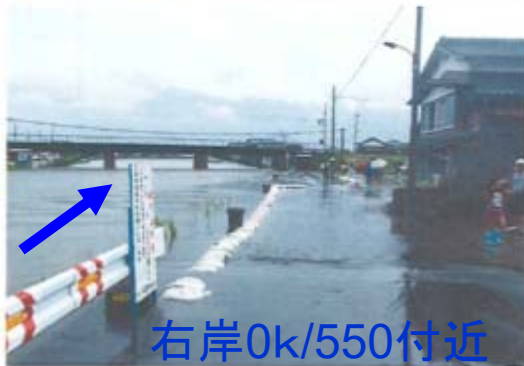


昭和60年8月台風13号  
による高潮状況

# 高潮被害状況(2)



右岸0k/450付近



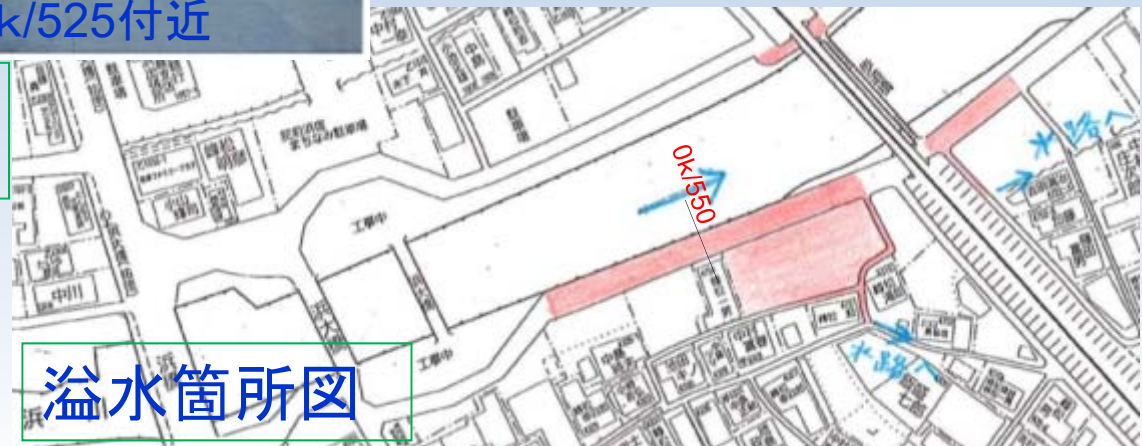
右岸0k/550付近



右岸0k/525付近

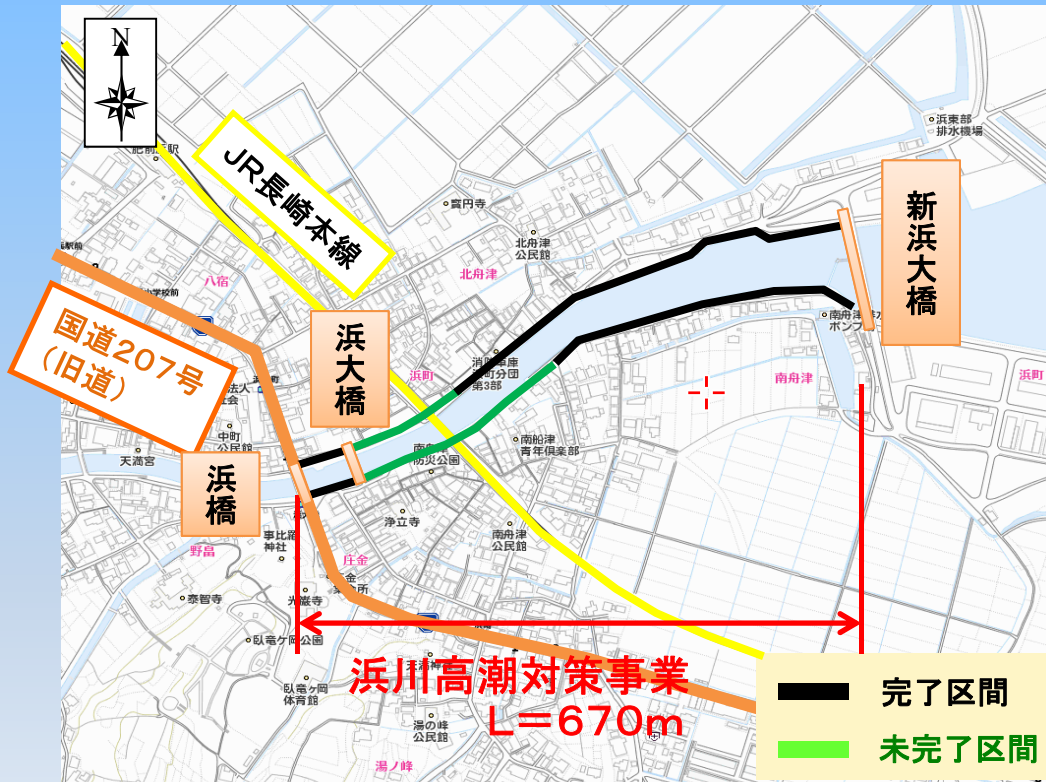
平成24年9月16日台風16号による高潮状況

最高潮位：  
TP+3.60m(H24.9.17. 9時47分)



溢水箇所図

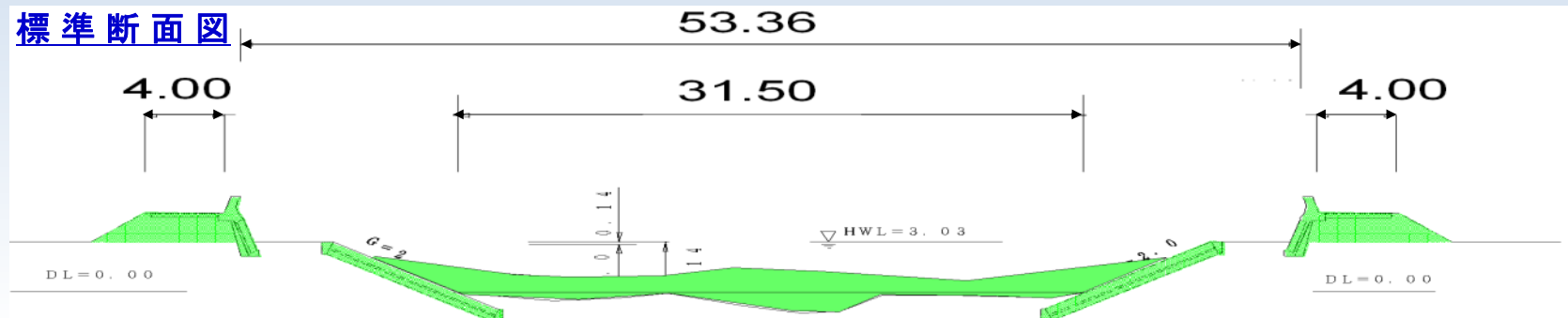
# 浜川高潮対策事業 着手年：平成2年度 事業地：鹿島市



## ○事業概要

- ・全体事業費 6,600百万円
- ・事業期間 H2～H39
- ・改修延長 670m
- ・計画流量  $280\text{m}^3/\text{s}$
- ・計画治水安全度 1/50
- ・掘削、護岸、  
橋梁1基、  
JR橋梁(アンダーボックス)1式
- ・費用対効果 10.6

標準断面図



# 浜川 航空写真



## ○事業進捗状況

- ・右岸護岸200m、左岸護岸142mを除き、約450mの改修を完了。
- ・H28年度末進捗率 61.7%(事業費ベース) ・年平均進捗率 2.2%

# 完了区間の状況

0k680付近(浜橋:国道207号)より下流(浜大橋)を望む



0k616(浜大橋)より上流(浜橋:国道207号)を望む





# 未完了区間の状況

0k475付近(JR橋下流左岸状況)



0k550付近(浜大橋より下流を望む)



# 景観配慮について

事業区間の右岸側は「鹿島市浜庄津町浜金屋町伝統的建造物群保存地区」に指定されている。

景観への配慮という観点からも、コンクリート製品を使用せずに深目地の石積み、石張りを採用している。



## 事業を巡る社会情勢等の変化

- ・氾濫域内の資産数量は全体的に減少している。
- ・鹿島市全体の人口は減少傾向である。
- ・隣接地が重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、地域を中心として酒蔵ツーリズムや水辺で乾杯などのイベントが開催され、観光客も増加している。

# 費用対効果の要因の変化

全体事業費の増額及び工期延伸による費用対効果の減

総費用額C: 高潮堤防の築造及び維持管理に要する総費用  
(建設費、維持管理費(事業完了後50年間))

総便益額B: 高潮堤防の築造によってもたらされる総便益額(被害軽減額)

・一般資産被害(家屋、事業所等)	46,626百万円
・農作物被害(水稻、畑作物等)	119百万円
・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁等)	78,984百万円
・間接被害(事業所の営業停止被害、清掃費用等)	4,157百万円
・残存価値	130百万円

総費用C: 12,256百万円

総便益B: 130,016百万円

費用対効果

$$B/C = 130,016 / 12,256 = 10.6$$

# コスト縮減や代替案等の可能性

## ●コスト縮減

- ・再生材の積極的な利用
- ・建設副産物の有効利用

## ●代替案の検討

- ・特になし

## 対応方針(事業課案)

### 高潮対策の効果

- ①治水安全度の向上
- ②高潮被害の解消
- ③地域住民の安全・安心な暮らしに寄与

### 今後の事業展開

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい